



金原 知典氏プロフィール

昭和 37 年、東京生まれ。平成 10 年、「屋根」入会。平成 13 年、「屋根」新人賞受賞。「白色」は第一句集である。現在「屋根」同人、俳人協会会員。

『白 色』（自選15句）

金原 知典

白椿いつか日向に落ちてゐし
銀閣へゆかず曲り春惜む
垂れゆくを止むるちから花菖蒲
羽のあと胸が横切り鬼やんま
雪片を見入ればおそく雪早し
根方まで一本の鶏頭であり
鎌倉に線路はなじみ花芒
羽たたみいま空にあり石たたき
割るとき追ひつく重み寒卵
花の向き迷ひなかりし梅白し
諸人に柄杓のかろき花御堂
桜蓼にふれ青邨の句碑に触れ
食ひし水ばたばた零れ鴨の嘴
屋過ぎの明るさかなし冬に入る
しばらくは白の香りや梅林